

- 農業や花に興味のある人を積極的に採用
- 農業を魅力ある仕事と信じて志す人には、当社で幹部に登用(就業7年目で生産部担当課長に育成)

堀園芸(株)の概要

【設立】平成20年5月

【代表者】代表取締役 堀 宏武

【売上】1億円

【事業内容】枝もの花木(高野槇、桜、花桃等)の生産
及びその関連事業

【経営面積】約17ha(所有地・借地含む)

【主要取引先】卸売、直売

【従業員数】11人(パート・アルバイト含め)

【所在地】奈良県五條市西吉野町松川迫26

【ホームページ】<http://www.kabokuya.net>

研修・人材育成の取組内容

【研修内容】

- ・研修1年目は、高野槇等の枝ものの収穫・選別等調整技術の基礎を身につけるとともに、山や森の環境を改善し、そこから生まれた製品の販売を拡大する事業への興味の有無や適正を判断する。
- ・研修2年目は、1年目に学んだ基礎知識を基に、収穫作業や枝物の長さや等級を決める高度な選別作業等を実践させ、実践力を養成する。

【特長的な取組】

- ・堀園芸(株)の理念は、山間地である地元の現状を発信し、環境と産物を守りながらその産物の付加価値を高めることにより、山間部での農業者の生活を守り、持続可能な里山を維持形成することである。
- ・意欲ある従業員を採用するため、定期的に就職説明会等に参加しており、「漠然と農業がいい」という人が多い中、農業という仕事の魅力と現実の難しさ等を動画等も活用しながら説明し、当社の存在意義を伝えている。
- ・インターンシップを積極的に実施し、現実の農業を知ってもらうことで、間違いのない選択をしてもらうよう心がけている。
- ・花木の残渣や廃棄物を再利用した商品の開発(アロマ事業)や海外への販路開拓(輸出事業)、ネットショップ(ネット事業)等に取り組み、幅広い人材の確保と育成を目指している。

キャリアプランイメージ

農の雇用事業でのOJT(2年)

- ・高野槇など枝ものの栽培管理技術の習得(特に収穫作業・選別等作業技術)
- ・山や森の環境改善と製品の販売拡大に向けた仕組みづくりの習得

部門責任者(5年目～)

- ・担当部門の生産管理と製品の付加価値向上の追求
- ・新しい人材の育成

部門長(7年目～)

- ・部門の年間計画策定・管理
- ・市場評価の高い製品の研究と人材育成

